

# こくりにゆうだよ



大阪府立池田高等学校 2年 姫野 亜果梨  
「ヒマワリのように背筋をピンと立てて頑張っていきましょう!」



## 今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



**とよなかシネコン For Kids 『ハリーポッターと賢者の石』(吹替版)**

**8月14日(日) 14:00~15:30**

【あらすじ】両親と死別して意地悪な親戚のもとに預けられた少年ハリー。11歳の誕生日に、自分が魔法使いの血を引いていることを知った彼は、魔法魔術学校へ入学することに…。

**場 所:** 千里公民館(新千里東町1-2-2 豊中市千里文化センター)

※申込先と会場が異なります。ご注意ください。

**定 員:** 50人(要申込・先着順)

**対 象:** 中学生以下の子どもとその保護者

**参加費:** 無料

**申 込:** とよなか国際交流センターに8月12日(金)までに電話・来館・メールで受付。



6月4日（土）に「子どもに教える日本語講座～教科学習につながる日本語」を開催しました。

広報の開始直後からお申込みを多数いただき、このテーマへの関心の高さを感じました。当日は、地域の日本語教室や学校で子どもに日本語を教えている方や教員の方、関心のある方30人が参加しました。

まず、当協会職員の石田より外国にルーツを持つ子どもを取り巻く課題について話し、次に、ボランティアグループとよなかJSLの中田陽子さん、神原治子さんより、当協会と共同で実施している学習日本語「こんぱす」での実践報告をしていただきました。

その後、田中薫さん（とよなかJSL）より、教科学習につなぐための日本語指導方法を事例を交えて詳しくお話いただきました。カードを使ったゲーム形式の学習など子どもの集中力を高め、意欲を引き出す工夫も紹介され、参加者のアンケートには「教え方のヒントになる点がたくさんあった」「ボランティア先でも活用したい」といった感想が寄せられました。

（協会職員・石田みどり）



中田さん、神原さんの実践報告



田中さんの講演

## 外国人のための日本文化体験「浴衣を着て写真を撮ろう！」を開催しました

7月8日（金）13時半～16時、当センター和室にて浴衣体験を開催しました。

外国人のための日本文化体験事業では、これまで地域に暮らす外国人が日本の伝統文化について知り、気軽に親しんでもらうことを目的に、茶道、武道、料理、盆ダンス等の体験教室を実施してきました。今回は、フィリピン、ネパール、中国出身の方4名が参加しました。参加者は講師に好きな柄の浴衣を着付けてもらった後、写真撮影をしたり、館内を散歩して思い思いに楽しんでいました。



ひとりひとり違った浴衣を着て写真を撮りました

参加者からは「浴衣は暑そうに見えたけど、実際に来ると涼しかったです。自分でも浴衣を買おうと思います」「はじめてだったので楽しかった。また和服を着てみたいです」と好評をいただきました。（協会職員・大庭みゆき、山本愛）

## 【告知】 LINE公式アカウントが5言語でスタート！

こくりゅうだより4月号にて案内しましたLINEでの情報発信について、外国人のLINE利用状況をふまえ、5言語で公式アカウントを開設しました。ぜひお友達登録をして、生活情報や災害時の緊急情報などを受け取ろう！



やさしい日本語



英語



中国語



韓国・朝鮮語



タイ語

## 少しだけ北の国から@福島（第27回）

協会事業（哲学カフェ、プロジェクト“さんかふえ”等）に参加していた辻明典さんが、2018年度より故郷である福島県南相馬市に戻り、教員をしています。辻さんからの福島からの便りをどうぞ。

憤りを禁じ得ない。

2022年6月17日、最高裁判所は、東京電力福島第一原発事故を巡る国の責任を免じる判決を下した。東日本大震災の津波が、予測できた津波よりも巨大だったことを重く捉え、当時の技術や知見では「事故を防げなかった」と結論づけた。津波の危険を看過した国の不作為は不問に付された。

いつの時代も、国家は人間を守らない。土地を汚し、生業を奪い、大自然を破壊したとしても、誰も責任をとらない。そのうち、原発をテロから守るために、軍備を増強するとでも、言い始めそうだ。実際に、ウクライナのチョルノービリ原子力発電所が、ロシア軍によって占拠されるという事態も起こっている。これを根拠に、軍備を増強しようとの議論が始まっても、まったく驚くには当たらない。

戦禍を繰り返してはならない。越えてはいけな一線を踏み越えてしまうかのような空気が、醸成されている気がしてならない。どうも、戦争の尻尾が見えはじめているようだ。

私たちに必要なことは、理念を語ることなのだろうか。原子力発電所の存在を、防衛費高騰の根拠にしてはならない。いわんや、脱炭素を根拠に、清潔なエネルギーとうそぶいて、原子力発電所を動かしてもならない。

**【告知】 夏休みの宿題をやっつけよう！サンプルインテンシヴを開催します！**

外国にルーツを持つ子どもの学習支援・居場所づくり『サンプルイス』。ふだんの活動では子どもたちが自分でやりたいことを決めて、活動中の時間を過ごします。

毎年夏休みは子どもたちが宿題と格闘する姿が見られますが、今年の夏も外国にルーツを持つ小学生～高校生を対象に、サンプルイス・インテンシヴを開催します。

大学生のボランティアが夏休みの宿題や勉強のわからないところをサポートします。

夏休みの終わりに、とよなか国際交流センターで集中して勉強してみませんか？1日だけの参加もOKです。申込・参加、お待ちしております！

（協会職員・石田みどり）



サンプルイス 普段の活動の様子

**【開催概要】**

日時：8月18日（木）10時～12時

21日（日）13時～15時

対象：外国にルーツを持つ小学生～高校生

定員：各日6人

参加費：無料

申込：8月16日（火）までに電話・来館・メールで受付。

# 2022 8月の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。  
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
01 もっも 相談	02 相談	03 休館日	04 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	05 金あさ にこにこ 相談	06 相談	07 がちゃ 南部
08 もっも 相談	09 相談	10 休館日	11 山の日	12 相談	13 相談	14 とよなかシネコン 14:00~16:40
15 相談	16 相談	17 休館日	18 サンブレインテンシヴ 10:00~12:00	19 金あさ にこにこ 相談	20 相談	21 がちゃ サンプル 若者 サンブレインテンシヴ 13:00~15:00 南部
22 もっも 相談	23 相談	24 休館日	25 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	26 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	27 相談	28 がちゃ 母語 サンプル 若者 南部
29 もっも 相談	30 相談 こんぱす	31 休館日	01	02	03	04

※2021年11月~2022年11月末は空調設備改修工事のため貸室がご利用いただけません。それに伴い、すべての貸室利用を中止いたします。  
◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

## \*センターが主催する定例事業\*

月曜日	もっももっもつつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30~15:20 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日	韓国・朝鮮のことばとあそびのついで ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30~11:30 11:00~16:00
日曜日	にちようががちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプライス 若者のたまりば 南部にほんご(庄内公民館で実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 17:00~20:00 13:00~15:00

## 今月のピックアップ

### 「みんなで学校ごっこ」に参加します!

「みんなで学校ごっこ」は、「学校」という固定した概念に捕らわれず、誰もがセンセイ、誰もがセイト。「世代や立場を超えて、人と人の交流する機会を持つ」をコンセプトに、8月28日(日)に庄内公民館で開催されるイベントです。

そこに地域在住の外国人の方がセンセイとして参加し、韓国の文化や料理、遊びなどを紹介する予定です。

日時：2022年8月28日(日)10時~14時40分  
場所：豊中市立庄内公民館(豊中市三和町3-2-1)  
対象：小学生以上  
問合せ：庄内公民館(06-6334-1251)

### とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゆうだより」第160号(2022年8月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会  
住所:〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F  
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)  
開館時間:9:00~21:30(水曜休館)  
TEL: 06-6843-4343 FAX:06-6843-4375  
E-Mail: atoms@a.zaq.jp WEB: http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

